

令和7年4月発行
(TEL/FAX:46-5881)

穏やかな春の日差しに見守られて、新たな一年が始まりました。各園におかれましては、新年度の期待や緊張が入り交じるこの時期、慌ただしくお過ごしのことと思います。

幼児教育・保育支援センターいっぽも3年目を迎えました。いろいろなことを経験して成長していく子どもたちと同じように、私どもいっぽ職員も力を合わせて学びを進めていきたいと思っております。

大村市の子ども豊かな心を共に育むお仲間として、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

教育・保育力向上研修会

～どうぞ奮ってご参加ください～

今年度の教育・保育力向上研修会は年間15回を予定しております。大村市療育支援センター(ステップ)にご協力をいただき、先着10名の実習も計画中です。「架け橋期のカリキュラム」協働作成に向けても取り組んでまいります。

全体の年間計画につきましては、詳しい日程が決まりしだい4月中旬頃までにはお送りいたします。今しばらくお待ちください。

【第1回 教育・保育力向上研修会】

日時:5月21日(水)14:00~16:00

場所:ミライon図書館 多目的ホール

演題:「4歳児発達支援相談事業について
～4歳児健診に関する保護者支援～」

巡回相談・各種相談

～まずはお電話でお申込みください～

昨年度の巡回相談は、巡回相談スタッフと24園を訪問しました。園のご要望によっては、巡回相談前後の訪問もお受けしております。その場合は、当支援センターのアドバイザーのみの訪問になりますが、ケースに応じて、関係部署や関係機関と連携を図りながら対応しております。また、各種相談もお引き受けしておりますので、まずはお電話でお知らせください。



昨年度2月13日に行われた西小地区幼保小連絡会で、西大村小学校の都外川校長先生がお話ししてくださったことをご紹介します。

言葉や文字の習得に関して、幼児教育と小学校教育との形態の違いを踏まえつつ、幼児教育で大切にしている、子ども自ら心を動かし「やってみよう」と思えるような「心情」「意欲」「態度」をつないでくださっていること、ありがたく思いました。

今、小学校では、日々の暮らしで役に立つ、自分の生活に近いものとして感じられるような学習の進め方を工夫しているところです。

保護者の中には就学にあたって「ひらがなを全部読めるように」「きれいに書けるように」と不安に思っている方もおありかもしれませんので、就学説明会でお話ししました。

「誕生日などの記念日に、お子さんにお手紙を書いてみてはいかがでしょうか。そして読んであげてください。もしかしたら、お返事をかいてくれるかもしれません。その時に間違ってもそれを正したり『もっときれいかいて』などと決して言わないでください。『なんてかいてあるかわかったよ。とっても嬉しい。ありがとう』と言って抱きしめてあげてください。子どもたちは、喋ること以外にも気持ちが通じる手段があるのだということを実感し、大好きな人に喜んでもらえる便利な方法があることを知って、意欲ができればどんどん学ぼうとします。学習で一番大切なのは学ぼうとする意欲です。」